



3月1日現在の中山	
世帯数	1,356
人口	3,456
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	

◎赤羽 爽 (埴原北)

ぼくは、中学校で勉強をしつかりしたいです。一番初めのテストではいい点を取りたいです。友達をいっぱいつくて仲良くなりたいです。

◎縣 利奈 (棚峯)

私が中学校に行ったら、友達をたくさんつくりたいです。勉強を頑張つて、テストでいい点数が取れるように頑張りたいです。

◎大久保 那奈美 (埴原東)

中学校では勉強も難しくなるので、頑張つてやりたいです。中学校は小学校より教室がいっぱいあるので、場所をしつかり覚えたいです。

◎大輪 蒼空 (棚峯)

中学に行ったら、テストがあるんで、70点以上は取れるように、テスト勉強を頑張りたいです。部活も頑張つてやり、上手になれるようにしたいです。

◎大和久 凜音 (棚峯)

私が中学生になったら、部活と勉強を頑張りたいです。部活は、県大会に行けるよう

にしたいです。勉強は難しくなるけど頑張りたいです。

◎加藤 愛菜 (和泉)

私が中学校に行つてから一番頑張りたいのは勉強です。今よりも内容が難しくなると思うので、部活と両立してできるように頑張りたいです。

◎倉科 祐希 (埴原西)

中学生になったら、部活があるし、勉強はもっと難しくなるので、頑張りたいです。そして、友達もいっぱいつくりたいです。

◎小林 将也 (棚峯)

ぼくが中学校に行つたら、まず友達をつくりたいです。そうすれば、中学校も楽しく生活できるし、勉強もできると思っからです。

◎菅谷 嶺 (和泉)

中学に行つたら、今よりもすごく難しい勉強を思うので、自主勉強をしつかりして、テストの点が平均以上

になるように頑張りたいです。

◎武久 春暉 (棚峯)

ぼくが中学校に行つて頑張りたいことは、友達をつくることです。中学校では初めて会う人も多いので、初めて会う人と仲良くなりました。

◎中村 愛 (埴原北)

私が中学校に行つたら、友達をたくさんつくりたいです。そして、色々な人と仲良くなれるように、自分から積極的に声をかけていきたいです。

◎西川 千尋 (和泉)

私は、中学校に行つたら、友達をつくることを頑張りたいです。中山小学校は人数が少ないので、他の学校の人に積極的に声をかけて仲良くなりたいです。

◎西澤 陸空 (和泉)

ぼくは、中学校になつたら、部活を一生懸命やりたいです。中山小以外の友達を沢山つくり、文武両道を目指して中学校生活頑張りたいです。

◎早川 海斗 (和泉)

中学校に行つたら、友達をいっぱいつくて、一緒にゲームをしたり、一緒に遊んだりしたいです。勉強や部活も頑張りたいです。

◎降旗 胡桃 (和泉)

中学校に行つて頑張りたいことは、勉強です。テストの前には復習をしたいです。中学へ行

くと、勉強が難しくなると思うけど、集中してやりたいです。

◎百瀬 瑚白 (棚峯)

中学に行つたら、勉強と友達づくりを頑張りたいです。勉強は難しくなるので、しっかりと話を聞きたいです。自分から話しかけて友達をつくりたいです。

◎百瀬 陽人 (埴原西)

中学に入つたら、勉強はもろろん、友達を沢山作りたいです。今よりも早寝早起きをして、遅刻しないようにしたいです。運動も頑張りたいです。

◎百瀬 蓮 (埴原西)

算数は数学が変わつて難しくなり、大変かもしれないので頑張りたいです。他にも苦労することがあるかもしれないと思うので、頑張りたいです。

◎師岡 賢佑 (棚峯)

明善中は知らない人がたくさんいるので、たくさんの人と友達になりたいです。勉強も今よりもっとして、テストでいい点を取りたいです。

◎山口 大輝 (和泉)

ぼくは、中学生になつたら、勉強のことを頑張りたいです。中学生になると、もっと勉強が難しくなると思うので、頑張りたいです。



平成28年度中山小学校卒業生

シリーズ

# 風を運ぶほど

1

ここでは中山地区に新しい風を運んで来た気になる人を紹介していきます。

初回を飾るのは、2009年から花村商店隣で「松川パン商店」を営まれている松川和弘さんです。

## 「何故中山に？」

たまたま中山線を通った時にこの景観をみて、なんだここは、と衝撃をうけました。もしこの場所にパン屋とかお菓子屋があったら自分自身が是非寄りたいなと思ったのがきっかけです。

パン屋を開業するために2005年に松本に移住してきました。出身地の名古屋や以前住んでいた東京の中間というのが理由です。松本は丁度良いサイズの街ですが、中山はその松本にもアクセスがよく、程よく人もいる最高の場所だと思っています。

結局、不動産屋にあたっても出てこなかった中山ですが、あきらめ切れずに直談判でこの場所にたどり着きました。(笑)

「中山に来てよかったことは？」  
やはりこの絵のような風景はすばらしいですね。  
そして周りの方々に優しくして頂いていることも感じます。ここで販売するパンにも中山産の野菜を使わせて頂いていますし、本当に中山の人は元気で明るいですね。

## 「最後に一言」

中山という場所に感謝しています。暗黙の了解で、他所から来た自分の話を聞いて受け入れて頂いた人がいてこそ今があると感謝しています。とにかくお店を回す事に一杯でちゃんとご挨拶ができていないことが気になっています。ところでもありますので、是非気軽に「松川パン商店」にお立ち寄りください。



## 「災害図上訓練」を ハザードマップ基に

「活断層地震に備える」と題して2月11日、中山公民館で中山地区防災講座が開かれました。講師は、地形学を専門に活断層の研究や防災教育に力を入れる信州大学教育学部教授廣内大助氏が務めました。

廣内教授は、「30年以内に震度6弱以上の揺れに襲われる内陸型地震発生確率は長野県が最も高く、牛伏寺断層地震の発生が30年以内に13%と

## 体も心も元気に

植原南町会第2回出張ふれあい健康教室が2月24日に開催されました。参加者は高齢者が12名、福祉ひろばの職員や地区役員など合計27名でした。

準備体操後、懐かしい歌をギターに合わせ合唱し、ラジオ体操や、脳トレ、タオル体操、食事指導など盛りだくさんの内容で皆さんが笑顔で参加していました。お昼には温かい豚汁やお赤飯などを頂きました。

町会長の小沢さんは、「寒冷期には高齢者が炬燵にあた



桃の節句の時、昨年生まれた孫に雛人形を買いました。親たちは、お姉ちゃんの時の雛人形があり、手狭でもあるため、いらなと言っていたのですが、やはりこの子用にもと思い、小ぶりなものを買ったことにしました。親たちも喜んでくれ、買ってよかったなと思えました。孫たちの健康やかな成長を願いながら飾りつけをしました。(Y・H)



声をかけていきたい」と話されました。

いのはかなり高い確率」と危惧していました。そして、過去の地震活動履歴から想定される地震発生とそれに対して被害をできるだけ少なくする事前準備の大切さに力を込めました。

事前準備としては、「地域、家族単位で身近な地域の危険情報や避難所等の資源情報のマップ作りと合わせて避難行動や消火活動等の行動マップを作成する。それを基に家族の状況や地域の状況を想定したDIG(災害図上訓練)を実施するこ



とが必要」と力説されました。80名余の参加者も身近な問題だけに真剣に耳を傾け、防災意識を高めました。